

～加古川堤防開削断面を見学～

— 姫路河川国道事務所 —

兵庫県内の各事務所職員（22名参加）の技術力向上の取り組みとして、日本毛織（株）の取排水施設撤去に伴う堤防開削現場を見学しました。

○日時：平成30年1月12日（金）14:00～ ○場所：加古川左岸5.6km付近（加古川構造物撤去工事）

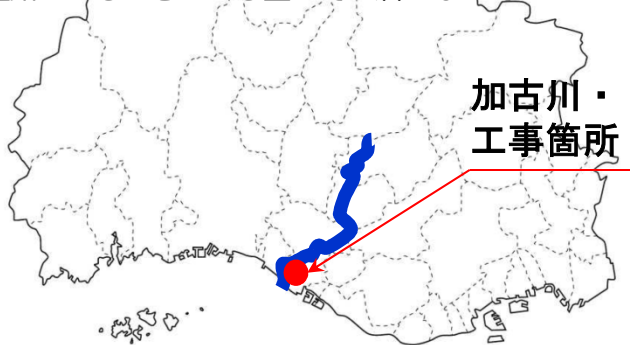
○主催：姫路河川国道事務所 ○参加者：22名（姫路河川国道事務所、兵庫国道事務所、国営明石海峡公園事務所、六甲砂防事務所、豊岡河川国道事務所、本局河川工事課）

【参加者の声】

■二重締切、開削断面、隠し護岸等を見学し、種々の土から構成されている堤防の仕組みや工事内容がよく理解できた。

■堤体の断面を見ると層になっているところや、一様の土砂で築堤されていない状況がわかった。

■以前、兼用道路（現在堤内側に振り替え）だったため、砕石が天端付近に厚く一般的な堤防の断面と少し違う感じがした。堤内側の腹付け部の盛土は、道路によると思われる盛土で互層になっていた。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

